

2007津別ウッドクラフト展



今年のテーマは「あったらいいなあ、こんなもの」

～時計、カレンダー、タペストリー、テーブル、椅子、小物入れ、灰皿など使って楽しい、飾って楽しい居間を彩る「木」の用品を募集します～

私たちは森の恵みや大切さを理解していても、生活の中ではつい忘れがちです。

日常の暮らしの中で、使いながら木や森の良さを身近に感じられるようなものがあれば、もっと自然と仲良くなれるように思います。

生活の中にある用品が「使って楽しい、飾って楽しい」をキーワードにした木工クラフトとして生まれてくるよう、クラフト展を実施します。

みなさんからの応募をお待ちしています。

応募受付期限 平成19年10月2日(火)必着。

応募資格 どなたでも応募できます。

応募部門 大人の部と子どもの部(中学生以下)

応募規定(作品規定)

- ① 作品の素材が木(根・葉・実を含む)であること。
もしくは、木が重要な機能を果たしているもの。
- ② 作品の縦・横・高さの合計が180cm以内であること。
- ③ 未発表の作品であること。
- ④ 応募点数は1人5点まで。

応募方法 所定の申込書により必要事項を記入し、右記へ郵送または持参ください。(FAX・メール可)

出品料 無料。(搬入、搬出に要する経費は出品者の負担とします)



2006ウッドクラフト展
子どもの部最優秀作品「原始鳥」

2006ウッドクラフト展
大人の部最優秀作品「銀河」



作品の搬入・搬出場所

- ・場所 つべつ木材工芸館 ☎ 0152-76-3335
〒092-0225 網走郡津別町字共和127-7
- ・日時 搬入日時/10月9日(火)～10月14日(日)
午前10時～午後4時
搬出日時/11月19日(月)～11月25日(日)
午前10時～午後4時

大人の部 最優秀賞(1点)(賞金等により買い取り)
賞金8万円+地場特産品2万円相当
優秀賞(3点)
賞金2万円+地場特産品1万円相当

子どもの部 最優秀賞(1点)(図書券等により買い取り)
図書券2万円+地場特産品1万円相当
優秀賞(3点)
図書券5千円+地場特産品5千円相当

部門共通 審査員特別賞(数点) 地場特産品1万円相当
展示会 (入賞作品は1年間展示します)

審査会 10月19日(金)
展示会 10月20日(土)～11月18日(日)
場所 つべつ木材工芸館

応募・問い合わせ先 津別町役場 産業課林務係
〒092-0292 網走郡津別町字幸町41
☎0152-76-2151(内線315) FAX 0152-76-2976
E-mail tubetu03@cronos.ocn.ne.jp
出品申込書は津別町のホームページからもプリントアウトできます。
<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



松浦亜弥の物まね最高!前田健の爆笑ライブ



ゴール寸前で川に転落!爆笑の川のぼり大会



観衆を魅了した門倉有希さんの歌謡ショー



1500発の華麗な花火が夜空に咲きました



第37回

つべつ夏まつり

スナップ



400人が踊った千人踊り!大きな輪ができました



津別よさこい双桜凍舞の演舞に拍手喝采!



7月7日、8日の両日、河岸公園で、第37回「つべつ夏まつり」(観衆1万7500人)が開催されました。

7日の前夜祭は、千人踊りやよさこい競演などが行われました。特に千人踊りには、昨年を上回る400人が参加。法被や浴衣に着替えた町民が楽しそうに踊っていました。最後に前夜祭をしめくくする花火大会では、約1500発が次々に打ち上げられ、観客からは大きな歓声が上がっていました。

翌日の本祭りも晴天に恵まれ、多くの家族連れで賑わいました。人気の川のぼり大会には48人が参加。バランスを崩して川に落ちる参加者が続出し、観客席からは歓声と笑いが絶えませんでした。

ステージではHBCラジオ公開録音による門倉有希の歌謡ショーと前田健の爆笑ライブが行われました。観衆は芝生の上で津別の特産ビーフやビールを味わいながら短い夏を楽しんでいました。